

平成29年度 第1回かほく市行政改革推進委員会 会議録（要旨）

日 時	平成29年9月13日（木） 13時30分～14時30分
場 所	かほく市役所 西フロア3階 302会議室
出席委員	今村委員、坂野委員、油野委員、渡邊委員、森委員、元木委員 中嶋委員、上村委員、森下委員、細井委員、架谷委員
事務局	総務課【丸井課長、墨谷課長補佐、澤野係長、山本主事】
議 題 等	1. 今村会長あいさつ 2. 議題等 平成28年度における第3次行政改革実施報告について 3. その他
会議資料	かほく市行政改革推進委員会委員名簿 かほく市行政改革推進体制 第3次かほく市行政改革 項目一覧 第3次かほく市行政改革実施報告書【H28年度】

1. あいさつ（会長）

2. 議題

（1）平成28年度における第3次行政改革実施報告について

※かほく市における行政改革の推進体制、平成28年度全体の実施状況の説明後、以下の9項目について説明

- 地域防災体制の確立
- 保育園の民営化の推進
- 子育て環境へ配慮した支援体制の整備
- 健康づくり支援体制の充実
- 福祉巡回バスサービスの充実
- 土地開発公社の見直し
- 後期高齢者医療保険料徴収体制の拡充・強化
- 介護保険の徴収体制の拡充・強化
- 経費の節減合理化

〔質疑応答〕

〈地域防災体制の確立〉

（委員）

- ・女性防災士は現在何人いるか。

（事務局）

- ・防災士は女性76名、男性279名となっている。

〈保育園の民営化の推進について〉

（委員）

- ・保育園の民営化項目について、今年度の評価が×となっている理由はなにか

（事務局）

- ・事業のスケジュールについて、計画から見て全体的に1年遅れとなっている。
- ・従来のスケジュールでいうと、平成27年度にガイドラインの策定、平成28年度には引継ぎ保育というスケジュールであったが、制度改正や保護者ニーズの確認等について、時間を要したため全体的に1年遅れとなっており、引継ぎ保育を平成28年度には出来なかったため、×としている。
- ・このことを踏まえ、全体的に1年遅れとして、目標スケジュールの見直しをしたいということも合わせてお願いしたい。

（委員）

- ・ガイドラインの策定については、平成28年度には終わっていないのか。

（事務局）

- ・平成28年度には、答申を含めガイドラインの策定が終わっている。

（委員）

- ・スケジュールを変更するというのであれば、評価は○で良いと思うが。

（事務局）

- ・スケジュールのずれを含めて了解願いたい。

〈体育施設・文化施設の管理体制の見直しについて〉

（委員）

- ・この項目についても評価は×であると思うが、説明願いたい。

（事務局）

- ・体育施設の整備について、弓道場だけ整備が遅れている。
- ・弓道場については、高松・七塚・宇ノ気の3箇所の整備方針として、統合や廃止等の計画について、各地区の協会における方針を踏まえて決定したいと考えているが、現時点において調整が出来ていないため×とした。

＜福祉巡回バスサービスの充実＞

（委員）

- ・バス停ではなく、自宅前等で乗客をおろす対応をしているとのことであったが、改善状況はどうか。

（事務局）

- ・昨年度も同じ質問があり、昨年度及び現時点の対応を確認したが、いずれもルールどおり、バス停で降りていただいている。
バス停以外で降りることは、ダイヤ等への影響、個人的な優遇防止から、現時点でも行っていない。

（委員）

- ・絶対にだめだということで徹底してほしい。

（委員）

- ・延べ人数と運行日数の記載があるが、運行日数はどういう積算か。

（事務局）

- ・稼働日数が243日であり、一日2便運行しているため、486日と記載している。

＜土地開発公社の見直し＞

（委員）

- ・実績についての質問とは異なるが、河北台商業の跡地利用について、どのように進んでいるのか。

（事務局）

- ・この土地は、企業誘致用地という目的で先行取得した。手を上げてくる企業をまっているだけではなく、市としても誘致等に動いているが、現時点では、用途は決まっていない。

＜介護保険料の徴収体制の拡充・強化について＞

（委員）

- ・評価項目は小数点第1位としているが、実績については小数点第2位まで算出している。評価としては、小数点第2位までとしたほうが良いのではないか。

（事務局）

- ・来年度以降、実績と合わせ小数点第2位として記載したい。

<特別会計の健全化について>

(会長)

- ・市営バス事業や墓地特別会計について、経営は赤字となっているのか。

(委員)

- ・特別会計の経営状況については、いずれも黒字決算となっている。

(委員)

- ・今年度、お盆にお墓参りにいったとき、墓地の中心部分に草が刈られずに残っていた。どういう事情か。

(委員)

- ・従来、宇ノ気・高松の2箇所については、お盆前にはきれいになっているはずであるが、刈り残しがあったとのことで、もうしわけない。今後しっかり管理をする。
(※今年度、委託業者との行き違いがあったため、刈り残しが生じてしまったとのこと。)

<ふるさと納税PRの推進について>

(会長)

- ・総務省では、ふるさと納税の返礼割合は3割程度としているが、かほく市はどうなっているか。

(事務局)

- ・ふるさと納税制度は、平成20年度から取り組んでおり、当初から返礼品は、「御礼」としてとらえている。
現在、総務省からの通知で3割以下とされているが、制度創設当初から3割以下として運用している。

(会長)

- ・返礼に関する印刷費等のコストが、寄附額以上となっている自治体もあるときくが、かほく市はどうなっているか。

(事務局)

- ・経費については、返礼品を送るための宅送料、パンフレットの作成、ふるさと納税管理システムが該当するが、現時点において寄附額を上回ることはまったく無い。
- ・参考までに、平成28年度の寄附額は4千万強となっている。